

第2部



基本構想



「活力」をカタチに みんなの思いが 活きる つながる 広がるまち 白川町



私たちが生まれ、育ち、暮らしている白川町を将来にわたり住み続けたいと思えるまちにしたいと町民の誰もが思っています。

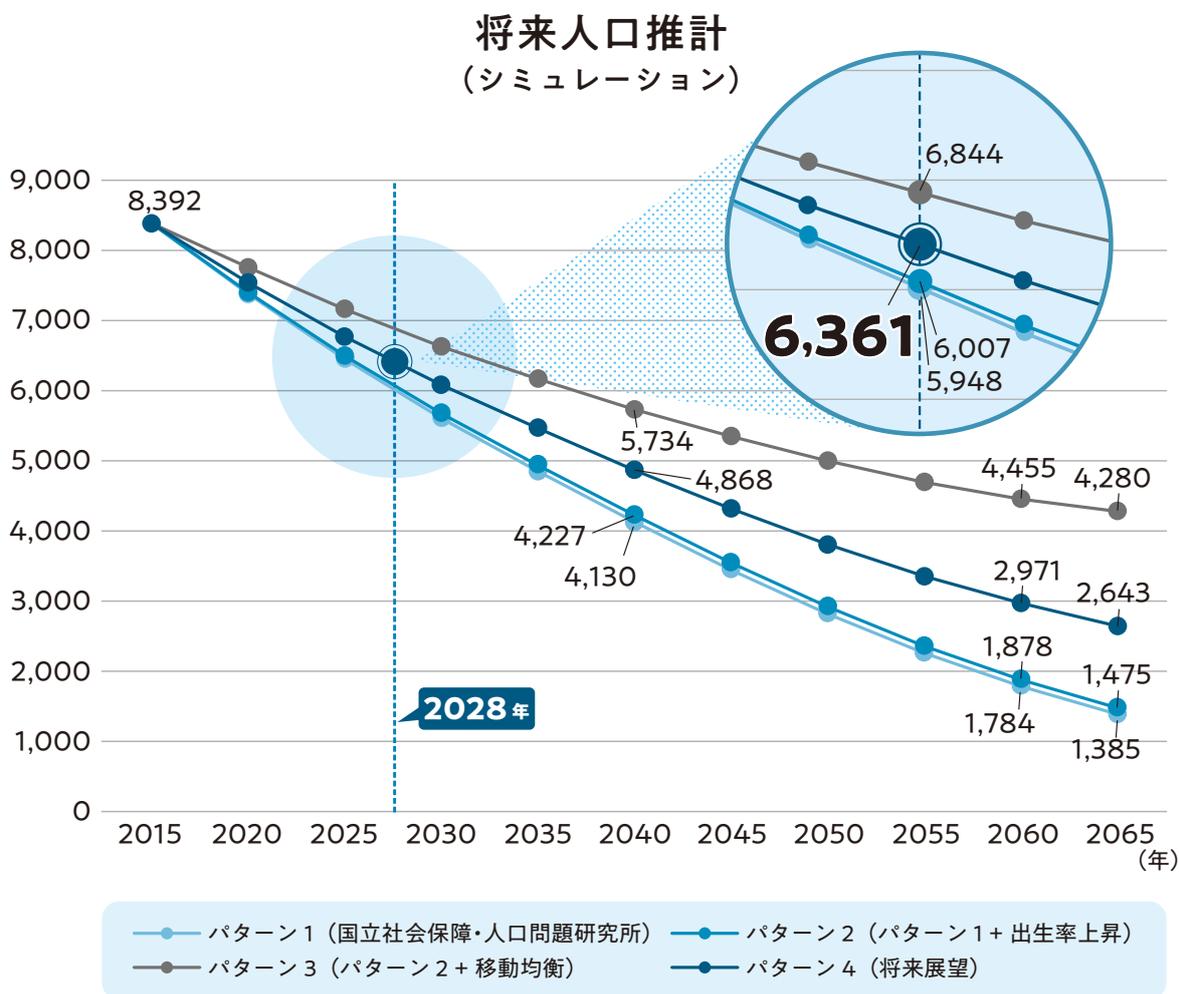
また、将来にわたり、持続可能なまちづくりを展開するためには、このまちを訪れる多くの人たちが、魅力を感じ、住んでいる人たちが住み続けたいと思うまちをつくることが重要となります。

人、地域、地域資源が持つ「活力」を、色々なカタチにして、まちづくりに活かしていくため、まちの将来像を「「活力」をカタチに みんなの思いが 活きる つながる 広がるまち 白川町」と設定します。

これからの白川町を担う次世代のために、直面する厳しい状況に力を合わせて立ち向かい、住み続けたいと思える白川町をつくっていくことが、今を生きる私たちが果たすべき重要な役割であると考えます。

人口目標

国勢調査の結果から本町の人口の推移をみると、2005年（平成17年）の10,545人から2010年（平成22年）9,530人、2015年（平成27年）8,392人と減少していますが、人口目標を踏まえ、計画的な住環境の整備、産業の振興、保健・医療・介護・福祉の充実、子育て・教育環境の充実といった施策を総合的に展開し、出生率の向上や移住・定住を促進していくことで、2028年の人口目標を6,400人と設定します。



●将来展望の考え方

- ①合計特殊出生率が現状の1.54から2030年に1.8（国の希望出生率）に上昇し、2040年に2.04（町の希望出生率）に上昇させることを目指します。
- ②自然増減と転出入は現状で推移し＋町の移住施策による移住者を加味します。

第6次総合計画

基本構想

まちの将来像

「活力」をカタチに みんなの思いが
活きる つながる 広がるまち 白川町

基本目標

産業・雇用・社会循環

I 産業・経済の循環に
地域資源を活かす

生きがい・活躍・子育て・健康

II 生きがいと活躍の場を作り、
健やかな暮らしに活かす

安全・安心・便利・防災

III 最新技術と情報を
安全・安心な暮らしに活かす

教育・文化・歴史

IV ふるさと愛を育み
次世代のまちづくりに活かす

交流・協働

V 住み続ける人、住みたい人の
良さ、つながりを活かす

第2期総合戦略 体系図

基本計画など

重点方針《総合戦略》

しごとの創生

しらかわの宝物を
しごとに変える

基本施策

- 1 農林業の振興
- 2 観光の振興
- 3 商工業の振興
- 4 なりわいづくりと雇用の創出
- 5 自然と資源のブランド化

まちの創生

しらかわであんきに子育て・
あんきに暮らす

- 1 保健・医療・社会保障の充実
- 2 地域福祉の推進
- 3 子育て環境の充実
- 4 高齢者福祉の充実
- 5 障がい者福祉の充実

ひとの創生

しらかわ人を育み・
しらかわを未来に伝える

しらかわへ行こう・
しらかわへ帰ろう

- 1 道路交通網の整備・公共交通の充実
- 2 情報基盤・先端技術の利活用
- 3 消防防災対策の充実
- 4 生活環境の充実
- 5 自然環境の保全

- 1 教育環境の充実
- 2 生涯学習・スポーツの充実
- 3 芸能・文化の振興
- 4 自分を活かす・生きる力の醸成
- 5 ふるさと白川を思い続ける心の醸成

- 1 地域コミュニティ活動の推進
- 2 地域間交流・関係人口の創出
- 3 移住・定住の推進
- 4 生活圏域・広域行政区域の活用

基本目標

1. 産業・経済の循環に地域資源を活かす

白川町の豊かな自然は、農林業、観光、商工業などの産業において大きな「資源」となります。

町内に安定した雇用の場を創出するとともに、新たな起業、新しい分野の仕事を誘発し、誰にでも誇れるやりがいのある仕事“なりわい”を作り、まちの産業・経済全体を盛り上げていきます。



2. 生きがいと活躍の場を作り、健やかな暮らしに活かす

子どもからお年寄りまで誰もが生きがい、やりがいを感じながら暮らせるまちを目指します。そのためには、心も体もまちも健康でなくてはなりません。

社会保障の充実はもちろん、地域内のつながりを大切にしながら、福祉のまちづくりを進めます。



3. 最新技術と情報を安全・安心な暮らしに活かす

情報通信をはじめとする先端技術の発展は目覚ましいものがあります。5Gやドローンの活用は都市と山間地の格差を埋める武器となります。

また、道路の整備や防災対策、公共交通の充実を進めることで、安全・安心・便利なまちづくりを進めます。



4. ふるさと愛を育み次世代のまちづくりに活かす

未来を担う子どもたちが、ふるさと白川に誇りと愛情を持ち、たくましく育つような教育を進めます。

また、地域の歴史や文化を保存・伝承し、誰もがいつでもどこでも学びに触れられる環境を作り、生涯学習のまちを目指すとともに、スポーツを通して町民の健康増進を図ります。



5. 住み続ける人、住みたい人の良さ、つながりを活かす

地域を守り、後世へ引き継いでいくには、ここに暮らす人の協力が欠かせません。

移住・定住施策を推進し、住み続ける人、住みたい人、白川町に関わりのある人全てのつながりを大切にし、活動人口、関係人口を増やし、大小さまざまなコミュニティ活動の活性化を目指します。

